



学校だより ～三力一心～

平 岩 小 中 学 校
校 長 室 通 信 No.24
平 成 2 9 年 1 月 5 日

本年もよろしくお願いします

この通信は、不定期ですが、
月2回ほど発行します。

保護者の皆様、よい正月を迎えられましたでしょうか。

本校職員一同、2017年を迎えて心を新たにしているところです。本年もどうぞよろしくお願いします。私事ですが、実家から車で30分ほどの海端で初日を見るのが、毎年恒例行事となっている校長は、今年も行ってきました。元旦の、しかも海からゆらゆらと昇る真っ赤な太陽は、何とも言えず神々しく、つい手を合わせたくなります。

今年は、家内安全と平岩の子どもたちの健やかな成長と、職員の無事故をお願いしてきました。3つくらいなら、欲張りの範囲に入らないかと・・・(.;)

名誉のために、職員の無事故とは交通事故ではなく、怪我のことです。昨年は怪我をしたまま授業をする職員が数名(延べ人数)いたので、今年は万全の体調で働いてもらおうと思っています。

始業と同時に実力テスト(中学部)、入試、卒業式と慌ただしく過ぎる3学期ですが、子どもたちの頑張りに負けないよう、しっかり1年間のまとめをしていきたいと思います。

やりました！ 1位です！！

またまた快挙です！

12月26日に、「牧水かるた大会」があり、本校からも小中合わせて16名の児童生徒が出場しました。

チーム対抗では、「富士晴れにけり」チーム(斎藤有紗、児玉夢生、児玉涼一、杉田灯：全員6年)が、4人合わせて257枚の札をとり、小学生の部でなんと**第1位**！

また、個人戦では6年の児玉涼一さんが5位入賞。

惜しくも他の3チームは入賞こそ逃しましたが、静かなたたずまいの中に闘志を秘め、凜としたその姿は「格好いい」という言葉がぴったり。加えて、上の句が詠まれている間に、下の句が書かれた札を探す子どもたちを見て、ただただ驚くばかり。鍛錬の賜だと思いました。

中でも6年生の活躍は目を見張るものがあり、4月からこつこつと練習を積んできたという学担の言葉を裏付ける成績でした。

やはり努力は人を裏切らないのですね。

ちりも積もれば・・・

生徒会活動として長く続けているのが、ペットボトルのキャップの回収です。この活動はかなり定着しているので、子どもたちの意識も高い上に、地域の方からも提供していただいています。

昨年末に担当がクリーン日向に持ち込んだところ、**110kg**(約4,400個)もありました。この対価により、**55人分のポリオワクチン**が購入でき、発展途上国の子どもに贈られます。

消費大国での生活に慣れてしまった私たちですが、ちょっとした意識をもつことで、リサイクルに協力でき、尚且つ世の中の役に立つことができます。

地道な活動ですが、その意義を実感できる価値ある活動です。長く続くよう支援していきたいと思っています。

職員の異動がありました

技術員補助として、本校で3年間勤務していただいた日高恵子さんが、昨年12月26日付けで異動となりました。環境整備を中心に、学校の運営を陰から支えていただきました。もっと本校にいてほしかったのですが、日向市の規定により、このたび退職されることになりました。終業式では全職員、児童生徒が見送ったところです。

替わって、本日付けで大山文代さんが着任しました。学校での勤務は久しぶりのようですが、市役所での勤務経験もあり、すぐに溶け込んでくれることと思います。

前任者の日高さん同様よろしくお願いします。

